

(株) JR東日本ステーションサービスに対して

10月28日
申 16 号

2021 年度年末手当に関する申し入れ **提出!**

JTSU-E
2021 秋
年末手当満額回答
に向けたたたかい

輸送サービス労組の要求

基本給月額 (契約社員含む)

3.0ヶ月分

輸送サービス労組として初めて
グループ会社に申し入れを行う!

1. 2021年度年末手当については、基本給月額の3.0ヶ月分(契約社員含む)とすること。なお、この要求の根拠は、以下のとおりとする。
(株)JR東日本ステーションサービスで従事する組合員は、新型コロナウイルスの更なる感染拡大が懸念される中、地域社会生活を支えるべくエッセンシャルワーカーとしての使命と責任をもって自己研鑽を通じた業務品質の向上に努め「企業理念」である「お客さまにやさしい駅」「安全で安心してご利用頂ける駅」「地域の皆さまに愛される駅」の実現に向けて取り組み、ご利用される方々に信頼される企業づくりに全力を期してきたことに対して正当な評価を求めるものである。
2. 新型コロナウイルス感染症の感染リスクの不安と恐怖に晒されながらも、感染症予防対策等の徹底を図るとともに、地域の方々の暮らしを支える企業として社会的責任を果たすべく献身的に従事してきたことに対して「特別加算金」として10万円を支給すること。
3. この要求に対する回答については、2021年11月26日までに行うこと。また、団体交渉の日時を速やかに調整し開催すること。
4. 支払い指定日は、2021年12月10日までとすること。

要求満額獲得に向けて JESS 組合員と共に全力を尽くします!

MAIL NEWS



JR東日本輸送サービス労働組合

JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION

2021.11.06

NO. 140



ホームページ

Twitter

申
16
号

2021 年度年末手当に 関する申し入れ

JTSU-E
2021 秋
年末手当満額回答
に向けたたたかい

株式会社JR東日本ステーションサービス (JESS) との

第1回団体交渉 期日決定

11月12日(金) 14時00分～

輸送サービス
労組の要求

基本給月額 (契約社員を含む)

特別加算金

3.0ヶ月分 + 10万円

JR東日本グループ全体の総合労働条件の向上を目指し、
JESS 在籍の仲間と共に満額回答を目指そう!



輸送サービス労組の要求

11月12日 第1回交渉にて趣旨説明を行う!

基本給月額
(契約社員含む)

3.0 ヶ月分

特別
加算金

10 万円

グループ会社と初の団体交渉!

組合員の負託に応えるために歴史的な一歩を踏み出す!

輸送サービス労組の主張

◆ 前年度期末決算における増収増益は組合員の努力によるものだ!

首都圏7支社の駅業務のほか、研修業務・収入管理業務なども担い、2020年度期末決算は大幅な増収増益になった。前年度の黒字決算はJR東日本グループの駅業務戦略会社として業績向上のために職場の組合員・社員が努力してきた成果だ!

◆ 公共交通機関を担うエッセンシャルワーカーとしての努力に対価で応えるべきだ!

「お客さまサポートコールシステム」の拡大や「話せる券売機」コールセンター対応など業務環境が変化する中、職場からは「未来に向けて人への投資を行うべきだ」と満額回答を切望する多くの声が上がっている!新型コロナウイルス感染拡大の先行きが不透明な中で、懸命に業務を遂行する組合員・社員の奮闘に応えるべきだ!

会社から年末手当交渉への基本的な考え方が示される

- 新型コロナウイルス感染症は現在落ち着き、新規感染者数は減少しているものの、世界的な拡大や第六波が懸念されるなど予断を許さない状況である。その中で、不安を抱えながらも仕事をして頂いている社員の皆さんに敬意と感謝を申し上げる。
- あらゆる面からのコストダウンが必要であり、地道な品質改革と生産性向上が求められる。年末手当については極めて慎重な判断が必要である。

主な議論内容

組合

- 前年度決算の黒字から一転して第2四半期決算はなぜ大幅な赤字になっているのか。赤字の計上は想定内であったのではないか。
- タブレット端末導入で業務効率は上がると思うが、今後どの様な展望があるのか。
- 現場からアイデアは出ると思うが、組織全体の力にするためには人への投資が必要だ。

会社

- 営業収益は殆どが本体からの受託費であり、受託業務体制の見直し・受託費の減少が主な要因である。通期では黒字を見込んでいる。
- 現場から様々活用案が出ている。現場・本社とも試行錯誤し、活用の仕方を考えている。
- 様々な取組みをしても、窓口対応などのお客さまサービスが基本であり、社員の皆さんには尽力頂いている。働き易い職場にしていく事を今後も考えていく。

上期赤字は想定内であり、通期は黒字を見込んでいる!

「モノ」への投資だけでなく人への投資として

満額回答と特別加算金の支払いを強く求める!

MAIL NEWS



JR東日本輸送サービス労働組合

JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION

2021.11.17

NO. 160



ホームページ Twitter

申
16
号

2021 年度年末手当に 関する申し入れ

JTSU-E
2021 秋
年末手当満額回答
に向けたたたかい

株式会社JR東日本ステーションサービス (JESS) との

第2回団体交渉 期日決定

11月18日(木) 11時30分～

輸送サービス
労組の要求

基本給月額 (契約社員を含む)

特別加算金

3.0ヶ月分 + 10万円

JR東日本グループ全体の総合労働条件の向上を目指し、
現場の奮闘に応える満額回答を強く求める!



申16号

2021年度年末手当に関する申し入れ

JTSU-E
2021 秋
年末手当調額書
に向けたたたかい

株式会社JR東日本ステーションサービス
(JESS) より回答を受け、

席上・妥結する!

【社員】基本給月額

輸送サービス労組として
新たな地平を切り拓く

2.35

基準額への加算
+ 1 万円
箇月分

【支給対象社員数】1,580人
【平均基準内賃金】213,651円

【平均年齢】29.4歳
【平均支給額】511,803円

(11月1日現在)

【契約社員】基本給月額 **1.04** 箇月分

【パート社員】(1) 労働実績が週平均30時間以上の者・・・ **10万円**

(2) 労働実績が週平均10時間以上30時間未満の者・・・ **6万円**

※ 2021年11月1日現在在籍し、2021年度上期各月に労働実績のあるものに限る。

※ その他、雇用契約書の定めによる。

支給日：2021年12月2日(木)以降準備出来次第

- JR東日本の100%子会社であり受託費が主な収入であることから“赤字、は経営責任であり、**現場第一線で奮闘する社員への転嫁は認められない!**”
- “働きがい、を感じられ、安心してイキイキと働き続けられる“魅力ある会社、”を目指し、物だけでなく、人への投資を行っていくことについて、**認識一致!**”
- 現状がゴールではなく、現場との連携、JR東日本との連携により、**福利厚生を含めた労働条件・労働環境の改善をしていくことを確認!**”
- 輸送サービス労組が、JESS会社との労使間協約の締結に向けた準備に入ることを述べ、労使対等・信義誠実な労使関係の構築に向けた対応を求める!

組合員の働くグループ会社の総合労働条件向上を 全ての仲間のたたかいで実現させよう!